

MCEIビジネススクール概要

塾 長 ◆ 広浦康勝(MCEI東京支部理事長・ハウス食品グループ本社(株)) 事務局 ◆ MCEI 東京支部
 講 師 ◆ 各企業で活躍する実務家 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-9 DIK 麹町ビル4C
 募集人員 ◆ 限定 50 名 TEL:03-5276-6561 FAX:03-5276-6627
 期 間 ◆ 2022 年 1 月～ 7 月 (原則月 1 回 全 7 回) E-mail:jimukyoku@mceitokyo.org
 時 間 ◆ 18:00 ～ 20:00 (基本時間) ※定員になり次第、締切とさせていただきます。
 受 講 料 ◆ 132,000 円 (消費税込) 別紙申込書にご記入の上、FAX またはメール添付で
 ◆ 卒論資格を満たした人には、MCEI より『マスター・お申込みください。
 オブ・マーケティングコミュニケーション』の認定 お申込を確認後、事務局より請求書をお送りします。
 書を受与いたします。
 形 式 ◆ オンライン (Zoom) ※状況により、会議室に変更の場合もございます。

◆ MCEI とは ◆

MCEIは、マーケティングを学ぶ国内及び海外の人々を支援する事業を行い、広く門戸を開放し、生涯学習教育に寄与し、人々の豊かな暮らしを実現することを目的とする組織です。
 スイスのジュネーブに国際本部があり、世界各地の支部がマーケティングを通じて交流しています。

◆ MCEI の歴史 ◆

MCEIの源は、1954年アメリカのニューヨークでセールスプロモーションの実務家が集まり、まだ体系化されていないノウハウの交流をはじめた組織に端を発します。
 日本では、渡米研修した故・水口健次氏(元東京支部理事長)が、1969年東京支部を設立、以来非営利のマーケティング研究組織として、会員のボランティアにより運営されてきました。この間1972年には大阪にも支部を設立しました。
 毎月の研究会開催、毎月の機関誌の発行、毎年会員の提言集「百人百語」の発行、海外からの留学生対象の懸賞論文募集と表彰、海外研修ツアーの実施、国際大会、アジア大会の開催・参加等幅広い活動を行い、メーカーの養成、国際交流に努めてきました。
 東京支部は、設立以来このような活動を続け、世界の各支部から最もエキサイティングな支部と評価されています。
 特定非営利活動促進法が施行され、この素晴らしい組織を永続たらしめるため、2001年NPO法人となりました。

◆ アドバイザー ◆

大所高所から MCEI についてアドバイスをいただく企業人・学者の方々 (敬称略)

<2021 年 9 月現在>

伊藤景バック産業株式会社	代表取締役	伊藤景一郎	株式会社千修	代表取締役会長	下谷 隆之
オイシックス・ラ・大地株式会社	専門役員	奥谷 孝司	中央大学ビジネススクール	大学院戦略経営研究科長	中村 博
キリンホールディングス株式会社	名誉相談役	三宅 占二	株式会社ドウ・ハウス	ファウンダー	稲垣 佳伸
株式会社京王百貨店	取締役販売促進部長	大江 弘祥	株式会社ヒロモリ	代表取締役社長	近藤 彰彦
株式会社京王プラザホテル	相談役	山本 護	株式会社ヤクルト本社	特別相談役	根岸 孝成
コーネル大学RMPジャパン	プログラム・ディレクター	大塚 明	公益財団法人流通経済研究所	理事長	青山 繁弘
株式会社光文社	取締役メディアビジネス局局长	大給 近憲	早稲田大学	商学学術院教授	守口 剛



Marketing
Communications
Executives
International

TOKYO

主催 特定非営利活動法人 MCEI 東京支部

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-9 DIK 麹町ビル4C TEL: 03-5276-6561 FAX: 03-5276-6627
 E-mail: jimukyoku@mceitokyo.org URL: http://www.mceitokyo.org



Marketing
Communications
Executives
International

TOKYO

MCEI ビジネススクール第22期開講

『実務家』のための『実務家』による 人材育成カリキュラム

2022 年 1 月開講 限定 50 名募集

日本を元気にする、
熱きメーカーよ
来たれ！



MCEI TOKYO

強い実務家を創る アクティブでインタラクティブな スクールです



知識+実践+協創+成果+FB(フィードバック)
を一気通貫で提供

- 知識** 先端事例を学ぶ
- 実践** 知識を日々の実務に置き換える
- 協創** 参加者同士の智慧を結集・共有する
- 成果** 効率的仕事の進め方を体験する
- FB** 提出レポートをベテランスタッフが評価・アドバイスする

第21期ビジネススクール 受講生の声

毎回のレポートで、学んだことを自分の業務にどう活かすのかを考えることが出来たので、ただ参加して聞くだけのスクールにならず、自分の成長に繋がると思う。(製造業)

講演の内容を元にグループでディスカッションする形式でより実践に近い形で取り組めた。講演だけで終わってしまおうと身に付かないのでこの形式は良いと思う。(物流サービス業)

現在のマーケティングで重要な「独自価値」と「パーパス」沿った内容や消費者の意識変化、第一線で活躍している方の考えを伺うことができ大変勉強になった。(調査業)

テーマ「withコロナを生き残るイノベーションとプロフェッショナル」

日時	テーマ	一時限目		二時限目	
1 1月19日(水)	基調講演	18:00~18:15 入学式とオリエンテーション	18:15~19:00 「コロナ禍における営業活動と今後の機会について」 キリンビール (株) 流通営業本部 セールスサポート部 部長 阿部 学氏	気づきの時間 (10分間)	19:10~20:00 グループディスカッション&発表 講演内容を議論 理解を深め、その後発表・講評 後日レポート提出「自分の現在の仕事にどう活かし、どう革新するか」
2 2月16日(水)	価値協創	14:00~16:00 『2020 東京五輪・パラ五輪・コロナで消費者心理がどう変わったか?~小売店の視点から~ (株) Believe-UP 代表取締役社長 (元セブン・イレブン) 信田 洋二氏		16:00~19:00 グループディスカッション&発表・講評 講演内容を議論 理解を深め、その後発表 講師からの講評 テーマ:「小売業との協創」、その為の具体的方策とその課題、解決のためのアプローチ策 具体的方策→課題抽出→アプローチ策 の順に進めます 併せて、効果的ディスカッションの進め方のプロセスを学び・体験します 後日レポート提出「自分の現在の仕事にどう活かし、どう革新するか」	
3 3月16日(水)	価値ブランド革新	18:00~19:00 ハーゲンダッツのブランド戦略 ハーゲンダッツ ジャパン (株) マーケティング本部 マネージャー 黒岩 俊介氏		気づきの時間 (10分間)	19:10~20:00 グループディスカッション&発表 講演内容を議論 理解を深め、その後発表・講評 後日レポート提出「自分の現在の仕事にどう活かし、どう革新するか」
4 4月20日(水)	メディア・地域・小売業の協創	18:00~19:00 個人情報保護規制が厳しくなるなかで消費者とのコミュニケーションをどう考えるべきか (株) 光文社 取締役 メディアビジネス局 局長 大給 近憲氏		気づきの時間 (10分間)	19:10~20:00 グループディスカッション&発表 講演内容を議論 理解を深め、その後発表・講評 後日レポート提出「自分の現在の仕事にどう活かし、どう革新するか」
5 5月18日(水)	チャンネル拡大	18:00~19:00 ヤクルトの新商品展開事例 (株) ヤクルト本社 人材開発センター 次長 金谷 範人氏		気づきの時間 (10分間)	19:10~20:00 グループディスカッション&発表 講演内容を議論 理解を深め、その後発表・講評 後日レポート提出「自分の現在の仕事にどう活かし、どう革新するか」
6 6月15日(水)	新事業戦略	18:00~19:00 百貨店のあくなき挑戦! 百貨店の過去~現在 / コロナ禍の現状~アフターコロナに向けて (株) 京王百貨店 取締役 販売促進部長 大江 弘祥氏		気づきの時間 (10分間)	19:10~20:00 グループディスカッション&発表 講演内容を議論 理解を深め、その後発表・講評 後日レポート提出「自分の現在の仕事にどう活かし、どう革新するか」 卒業論文提出
7 7月20日(水)	記念講演	18:00~19:00 本質的解決策に迫る ビジネス思考法 早稲田大学商学学術院 教授 守口 剛氏		気づきの時間 (10分間)	19:10~20:00 グループディスカッション&発表 講演内容を議論 理解を深め、その後発表・講評

日時・担当講師・内容は変更する場合がございます。ご了承ください。

・最終日には卒業式を行う予定です。

・スクール読書課題『プロフェッショナル・マーケター』MCEI 東京支部創立 50 周年記念出版

MCEIビジネススクール申込書

E-mail: jimukyoku@mceitokyo.org

FAX. 03-5276-6627



MCEI
BUSINESS SCHOOL

※お手数ですが、お申し込みが2名以上の場合はコピーして1名1枚としてご利用ください。

※お申し込み後、事務局より請求書をお送りします。

ふりがな 受講者名			男 ・ 女
生年月日	西暦 年 月 日生		
会社名			
所属部課名・役職			
所在地	〒		
TEL.	FAX.	E-mail :	
上司の方のお名前	※卒業パーティーなどへのご案内用		
所属部課名・役職			
応募の動機およびこのスクールでとくに学びたいこと、現在のお仕事の具体的な内容をご記入ください。			
上司の方はこのスクールに何を期待されていますか。ご意向をお聞かせください。			
特記			

お申し込みありがとうございました。